

【授業改善に向けての参考例「読むこと（説明的文章）」】

「新聞を読み比べることの意味や効果を知り、見出しやリード文から要旨を捉える力を付ける授業例」

ねらい

新聞の編集の仕方や記事の書き方などの形式を捉え、また、複数の新聞記事を読み比べることによってそれぞれ編集者の意図が反映されていることを知り、多様な視点から共通点や相違点を読み取ることができるようにする。

学習指導要領における内容

〔第5・6学年〕C読むこと

- (1) イ 目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫すること。
- ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。

授業のアイデア例（一単位時間の実践例） 【2 / 3】

複数の新聞記事を読み比べて書き方の違いを見つけよう。
(同じ出来事について書かれた記事を読み比べて、見出しや写真の違いに気付くとともにその違いによって読むときに受ける印象が変わることを理解することができる。)

主な学習内容・活動

- 二つの記事の内容を確認する。
- 二つの記事の共通点を考える。
- 二つの記事の相違点を見つける。
- 記事を読み、伝え方の違いについて考える。
- それぞれの記事の伝え方の違いや印象についてグループで話し合う。
- グループごとに発表する。
- 学習のまとめをする

主な発問・指示

- 「金環日食」について書かれた二つの記事を読みましよう。
- 見出しと写真を比べて違いを考えてみましょう。
- 記事の内容をまとめているのはどこでしょう。また、どんな内容でしょう。
- 二つの記事は伝え方にどうして違いがあるのでしょうか。また、伝え方による印象の違いについても考えてみましょう。
- 考えたことをグループで話し合ってみましょう。
- グループで話し合ったことを発表しましょう。

留意点

- 見出し、写真、本文、リード文を確認する。
- 新聞記事を拡大したものを黒板に貼り、児童が見つけた違いに印をつける。
- 地方紙と全国紙であることに気付かせる。
- 自分の考えを明確にして話し合いに臨めるようワークシートに考えを書かせる。
- 友達の意見を聞いて考えたことをノートにまとめさせる。

新聞を効果的に活用しよう

この単元で学んだ新聞の効果的な読み方を生かせるよう、一分間スピーチで気になる新聞記事を紹介したり、自分が選んだ記事の内容をまとめたり感想を書いたりする課題を出し、それを継続したり友達と交流したりするなど、新聞を活用した学習を今後取り入れることが望ましい。

【授業に関連するワークシート】

自分の考えや友達の意見		地方紙		共通していること・・・ 全国紙 ちがいをを見つけよう	新聞を読もう めあて 名前 () 月 日 ()
	見出し 写 真		見出し 写 真		

【読み比べ参考資料：平成 28(2016)年 8 月 20 日付新聞各紙】

毎日新聞



レスリング女子
RiO 五輪
吉田金以上の銀
時代築き次世代育て

毎日新聞



攻撃的スタイル曲がり角

読売新聞



吉田「最強」に幕
新鋭に逆転負け

読売新聞



吉田 泣かないで